

令和4年度

(2022年4月1日～2023年3月31日)

事業計画及び予算書等

公益財団法人 倉敷考古館

## 令和4年度事業計画

- 1 遺物の蒐集及び展観 (定款 第四条の1)
  - 1) 収蔵する考古資料を常時展観できるようテーマ展を行う。
    - ・児童、学生向けの展示(学校カリキュラムを意識し学校利用の促進を図る)
    - ・倉敷の地元の歴史紹介(連携展、真備の応援、美観地区の紹介等)
  - ① 企画展 GW～夏休「西と東の縄文土器」4/29～10/2 126日間  
※ディスティネーションキャンペーン7/1～9/30
  - ② 企画展 秋 「経塚～みらいへの祈り～」10/8～12/18 (43日間)
  - ③ 企画展 冬～春 「福井洞窟×考古学者」令和5年 1月～2月  
佐世保市福井洞窟報告書刊行に合わせて巡回展 開催期間調整中
- 2 遺物の保管並びに保管の受託(定款 第四条の2)
  - 1) 収蔵する考古資料、文献資料のデータベース化。(継続)
  - 2) 考古資料修復、保存処理を施し、資料の保管体制整備に取り組む。(継続)
- 3 遺跡・遺物の調査及び研究(定款 第四条の3)
  - 1) 連携協定を締結している大学と協力して保有する資料の調査研究を進める。
    - ・岡山大学 研究協力
    - ・岡山理科大 福井洞窟 資料整理研究協力、相互資料借用
    - ・倉敷芸科大学 各学科の授業協力(コンテンツ制作、キャラクターなど)
    - ・就実大学 外国語訳ほか実習受入
    - ・岡山商科大学 実習受入
  - 2) 大学、研究機関の研究者の資料調査に協力する。
- 4 考古学に関する印刷物の刊行(定款 第四条の4)
  - 1) 館解説ノートの作成
  - 2) 展覧会ごとに説明リーフレットを作成
- 5 考古学に関する集会、講演会(定款 第四条の5)
  - 1) 定期的にミニ講座や展示レクチャーなどを行う。
  - 2) 展示会にともなう催しを行う。
- 6 その他目的を達成するために必要な事業(定款 第四条の6)
  - 1) 各大学から博物館実習を受け入れ人材育成に協力する。
  - 2) 倉敷市と連携しての日本遺産事業推進に協力する。

## 予算書

2022(令和4)年4月1日から2023(令和5)年3月31日まで

科 目	R4年度予算案	R3年度予算案	前年度増減	備 考
I 経常増益の部				
(1) 経常収益				
事業収益				
入館料	1,670,000	1,600,000	70,000	
刊行物等収入	100,000	100,000	0	
手数料収入	120,000	130,000	△ 10,000	
寄付金収入			0	
受取寄付金	3,210,000	3,305,000	△ 95,000	
補助金収入			0	
受取補助金	0	0	0	
雑収益			0	
受取利息	0	0	0	
資料貸与料	520,000	505,000	15,000	
雑収入	0	0	0	
経常収益計	5,620,000	5,640,000	△ 20,000	
(2) 経常費用			0	
事業費			0	
給料手当	0	0	0	
福利厚生費	32,000	0	32,000	
人件費	2,560,000	2,880,000	△ 320,000	
旅費交通費	8,000	8,000	0	
通信運搬費	96,000	120,000	△ 24,000	
什器備品費	10,000	10,000	0	
修繕費	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
警備費	135,000	200,000	△ 65,000	
印刷製本費	700,000	300,000	400,000	
諸謝金	0	0	0	
調査整理費	0	0	0	
リース料	600,000	600,000	0	
減価償却費	48,000	47,200	800	
クラスター事業費	10,000	10,000	0	
業務委託費	0	0	0	
雑費	160,000	120,000	40,000	
管理費			0	
給料手当	0	0	0	
福利厚生費	8,000	0	8,000	
人件費	640,000	720,000	△ 80,000	
旅費交通費	2,000	2,000	0	
通信運搬費	24,000	30,000	△ 6,000	
消耗品費	120,000	140,000	△ 20,000	
光熱水料費	250,000	250,000	0	
賃借料	0	0	0	
リース料	150,000	150,000	0	
保険料	75,000	70,000	5,000	
図書新聞代	0	0	0	
雑費	40,000	30,000	10,000	
経常費用計	5,668,000	5,687,200	△ 19,200	
当期経常増減額	△ 48,000	△ 47,200	△ 800	
II 経常外増減の部				
1. 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
2. 経常外費用				
過年度減価償却費	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期増減額	△ 48,000	△ 47,200	△ 800	
一般正味財産期首残高	18,669,786	19,364,649	△ 694,863	
一般正味財産期末残高	18,621,786	18,669,786	△ 48,000	

予算書

2022(令和4)年 4月 1日から2023(令和5)年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>											
<b>1. 経常増減の部</b>											
(1) 経常収益											
事業収益											
入館料	1,670,000			1,670,000							1,670,000
刊行物等収入	100,000			100,000							100,000
手数料収入	120,000			120,000							120,000
寄附金収入											
受取寄付金	1,901,000			1,901,000					1,309,000		3,210,000
補助金収入											
受取補助金	0			0							0
雑収益											0
受取利息	0			0							0
資料貸与料	520,000			520,000							520,000
雑収入	0			0							0
<b>経常収益計</b>	<b>4,311,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,311,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,309,000</b>	<b>0</b>	<b>5,620,000</b>
(2) 経常費用											
事業費											
給料手当	0			0							0
福利厚生費	32,000			32,000							32,000
人件費	2,560,000			2,560,000							2,560,000
旅費交通費	8,000			8,000							8,000
通信運搬費	96,000			96,000							96,000
什器備品費	10,000			10,000							10,000
修繕費	0			0							0
賃借料	0			0							0
警備費	135,000			135,000							135,000
印刷製本費	700,000			700,000							700,000
諸謝金	0			0							0
調査整理費	0			0							0
リース料	600,000			600,000							600,000
減価償却費	48,000			48,000							48,000
クラスター事業費	10,000			10,000							10,000
業務委託費	0			0							0
雑費	160,000			160,000							160,000
管理費											0
給料手当									0		0
福利厚生費									8,000		8,000
人件費									640,000		640,000
旅費交通費									2,000		2,000
通信運搬費									24,000		24,000
消耗品費									120,000		120,000
光熱水料費									250,000		250,000
賃借料									0		0
リース料									150,000		150,000
保険料									75,000		75,000
図書新聞代									0		0
雑費									40,000		40,000
<b>経常費用計</b>	<b>4,359,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,359,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,309,000</b>	<b>0</b>	<b>5,668,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 48,000	0	0	△ 48,000	0	0	0	0	0	0	△ 48,000
評価損益等計				0					0		0
当期経常増減額	△ 48,000	0	0	△ 48,000	0	0	0	0	0	0	△ 48,000
<b>2. 経常外増減の部</b>											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0			0					0		0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0			0					0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0					0		0
当期一般正味財産増減額	△ 48,000	0	0	△ 48,000	0	0	0	0	0	0	△ 48,000
一般正味財産期首残高	18,669,786			18,669,786					0	0	18,669,786
一般正味財産期末残高	18,621,786	0	0	18,621,786	0	0	0	0	0	0	18,621,786
<b>II 指定正味財産増減の部</b>											
当期指定正味財産増減額				0					0		0
指定正味財産期首残高	0			0					0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>18,621,786</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>18,621,786</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>18,621,786</b>

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて  
 当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定	なし		
事業番号	借入先	金額	用途

- (2) 設備投資の見込みについて  
 当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

設備投資の予定	なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の用途